

# Epistula

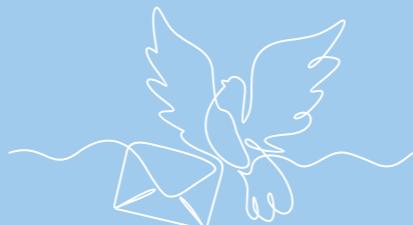
大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストゥラ



表紙／国際総合学科「日本語検定」団体表彰を受賞した学生



## ●芸短フェスタ 2025 イベント報告



Epistula

OITA PREFECTURAL COLLEGE  
OF ARTS AND CULTURE  
Public Relations Magazine

Vol.81  
2025.Winter

大分県立芸術文化短期大学広報誌「エピストゥラ」 2025年12月20日発行 通巻81号

FAX 097-545-0542(代表)

OITA PREFECTURAL COLLEGE  
OF ARTS AND CULTURE

Event Calendar	
12月	14日(日) 25日(木) 28日(日)
1月	7日(水)～16日(金) 20日(日)～25日(金)・ 27日(日)～2月1日(日)
2月	26日(月)・27日(火) 28日(水)・29日(木)
3月	4日(水) 21日(土) 23日(月)・(火)
	17日(火) 18日(水) 19日(木) 24日(火)～29日(火)
ポップカルチャー×情報教育 2025 おおいた第九のタペ オペラサークル Opera Piene di Vita 第36回公演 プッチーニ作曲 オペラ《ラ・ボエーム》&オペラシーンズ 進級制作展～美術専攻1年次生&専攻科造形専攻美術コース 1年次生作品展 第64回大分県立芸術文化短期大学 美術科 卒業・修了制作展 国際総合学科 卒業研究発表 情報コミュニケーション学科 卒業研究発表 コンサートシリーズ No.130 声楽コース演奏会～声の響宴～ パーカッショングループ ミレニアム 27th コンサート オーボエ専攻生による演奏会 Vol.6 ダブルリードコンサート 第64回卒業演奏会 第42回修了演奏会 卒業・修了式 So Graphics 2026／シンポジウム	

※各イベントは変更になる場合があります

## 選抜情報

### 一般選抜A日程

#### ■本学独自試験

※全学科で実施

出願期間 令和8年1月7日(水)～1月26日(月)

※持込受付は1月27日(火)まで可

試験日 <美術科・音楽科>

令和8年2月10日(火)～2月11日(水)

<国際総合学科・情報コミュニケーション学科>

令和8年2月10日(火)

合格発表 令和8年2月20日(金)14時(予定)

### 一般選抜B日程

#### ■本学独自試験

※美術科・音楽科・国際総合学科で実施

出願期間 令和8年2月24日(火)～3月8日(日)

※持込受付は3月9日(月)まで可

試験日 令和8年3月13日(金)

合格発表 令和8年3月17日(火)14時(予定)

#### ■大学入学共通テスト利用

※国際総合学科・情報コミュニケーション学科で実施

出願期間 令和8年1月7日(水)～1月26日(月)

※持込受付は1月27日(火)まで可

試験日 大学入学共通テスト実施日

合格発表 令和8年2月20日(金)14時(予定)

#### ■大学入学共通テスト利用

※国際総合学科・情報コミュニケーション学科で実施

出願期間 令和8年2月24日(火)～3月8日(日)

※持込受付は3月9日(月)まで可

試験日 大学入学共通テスト実施日

合格発表 令和8年3月17日(火)14時(予定)

### 大学応援 基金の御礼

本学応援基金へのご寄附に対する感謝の意を込めて、お名前掲載を許可いただいた方のご芳名を掲載させていただきます。

田中誠一郎様  
株式会社ルクスエテルナ様  
ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



# 芸短フェスタ2025イベント報告

今年で20回目を迎える「芸短フェスタ」。今年は29のイベントが開催されます。11月中旬までに開催されたイベントの様子を振り返ります。

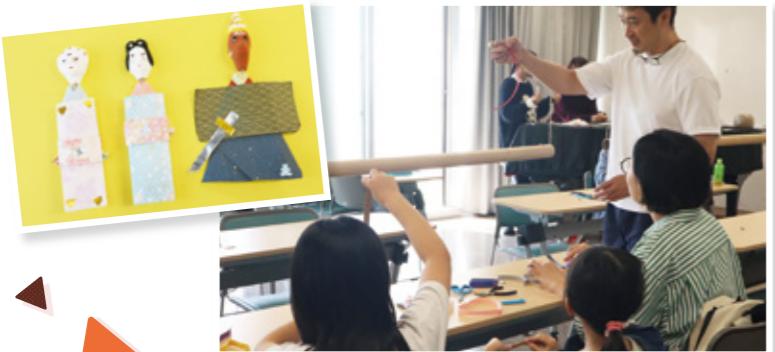
## 第64回 芸短祭

模擬店や物販、ステージイベント、スペシャルライブなど、学内の各所で多彩なイベントを行いました。



## 芸短デザインスクール2025

デザイン専攻教員および非常勤講師による、ワークショップを開催しました。プロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、イラストレーション、ソーシャルデザイン、建築分野を専門とする教員が、デザインの入り口となるワークショップを企画。デザインの思考やプロセス、表現することやものづくりの面白さなど、手を動かしながら楽しく体験していただきました。



## 佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン

日本を代表するソプラノ歌手で本学の客員教授の佐藤美枝子先生による声楽特別公開レッスンを2日間にわたり行いました。専攻科音楽専攻の学生がレッスンを受け、発音や口の開きかた、歌う姿勢、発声イメージなど、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。



## 国際社会から見た日本の食糧危機

### ～今、日本の農業が危ない～

東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授の鈴木宣弘先生をお招きし、令和の米騒動に揺れる昨今、日本の食料安全保障や食料自給率の低下、国内農業の抱える課題について、国際的な視点を交えながらご講演いただきました。

## アートマネジメントプログラム



藍染体験ワークショップ



フォトフレームづくり



まだまだ青春したいよ展

今後のイベントについては本学HPへ

イベント情報やイベントの報告は大学SNSでも発信中!



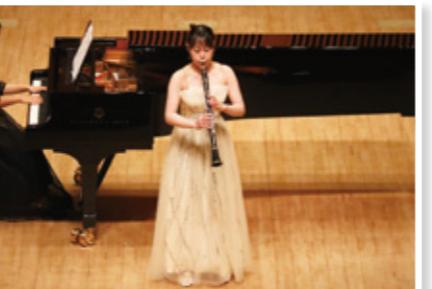
## ベルカントへの誘い Tutti i CappuGGini

### ～行天祥晃芸短大就任20周年記念門下生コンサート～

音楽科 行天祥晃教授の芸短就任20周年を記念し、在学生・卒業生の門下生が合同で出演するコンサートを開催しました。在学生と卒業生が共演する貴重な経験となりました。



大分市生石・浜の市地域で、秋の風物詩として古くから市民に親しまれてきた佐原八幡宮の仲秋祭「浜の市」。この市を象徴する郷土玩具「一文人形(いちもんにんぎょう)」の絵付け体験を行い、多くの参加者で賑わいました。



## 若さあふれるコンサート

前期実技試験成績優秀者を声楽・ピアノ・管弦打の各コースから選抜し、16名の学生が独唱・独奏による演奏を披露しました。



## 四版集

専攻科造形専攻グラフィックアートコースの学生4名による展覧会です。短大2年間で培った各自の専門性を活かし、個性や世界観を表現した作品の展示を行いました。

## 第61回定期演奏会

音楽科・専攻科音楽専攻全学生と全教員、卒業生らが総力を挙げて取り組む、音楽科最大のイベント。没後50年を迎えたショスタコーヴィッチの作品をはじめ、独唱・合唱と管弦打のための宗教合唱曲ヴェルディ作曲の「レクイエム」の抜粋曲、ピアノコースからソリストとして選抜された学生による協奏曲などを披露しました。



## 新任の先生紹介

## 音楽科 岸本 哲弥 先生



## 先生へ質問

本学の音楽科及び専攻科卒業後、国立音楽大学大学院の修士課程、博士後期課程を修了しました（いずれもピアノ専攻）。専門はロマン派の作曲家、フランス・リストの和声語法研究です。彼は自身の音楽において、同時代の作曲家にはみられない様々な試みをしてきました。その音楽的意図を「和声（和音の連なり）」をもとに読み解いています。担当科目は、音楽の基礎科目（和声学・ソルフェー吉）と和声アナリーゼ等です。

Q 経歴・専門分野・担当科目を教えてください。



○ 学生は入札セーリングをお願いします！

担当分野である「和声アナリーゼ」とは、作曲家が残したメソセージである楽譜を深く読み解き、その意図を知ることのできる手段です。自分自身、芸短在学中に「和声アナリーゼ」と出会い、音楽の捉え方が大きく変わりました。この分野を普及していくとともに、分析した内容を演奏と結びつけていく活動を行っていきたいと思っています。

# デジタルコンテンツプロジェクトの 授業にて特別講演が行われました



絵本ナビ×講談社主催  
「読者と選ぶあたらしい絵本大賞」  
絵本部門賞を受賞しました



「寄付講座ＪＡＳＲＡＣキャンパス」として実施しているデジタルコンテンツプロジェクトの授業にて特別講演が行われました。特別講演は3回開催され、株式会社サンリオエンターテイメント取締役・木原健太郎氏、アニメーターの堀井結月氏、一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）の湯口太郎氏をお招きし、ゲストスピーカーからデジタルコンテンツについて学びました。今後の授業内で行うアニメーション制作に活かしていきます。

## TOPICS 02 県内小学校で地域巡回 演奏会を開催しました



宇佐市立北馬城小学校と中津市立上津小学校にて、令和7年度の地域巡回演奏会を開催し、本学音楽科と専攻科音楽専攻の学生たちが参加しました。児童の皆さんに最後まで楽しんでもらえるようなプログラムや進行を考え、オペラハイライト、ピアノ連弾、弦楽アンサンブル、木管五重奏、金管五重奏、合唱などを披露しました。また、最後には児童の皆さんと一緒に校歌を歌いました。

# 竹田キャンパス

竹田キャンパスは、ゼミやサークルでの合宿、創作活動の拠点として  
竹田市に2010年4月にオープンした、芸文短大と地域との交流の場です

竹田キャンパスには合宿等で宿泊する際の寝具を30組程用意しております。定期的に日干しをしているのですが、廃校になっているとはいえば元小学校、そのベランダに布団が干されている光景はなんともシュールで面白い絵面です。

最近は天候が不安定で晴れても、通り雨が来ることもあります。そんな天気とにらめっこしながら、日干しをしている間は私も一緒に日向ぼっこを楽しんでおります。



